

当院で膀胱全摘除術を受けた患者さんへ

研究課題名：「膀胱全摘後の治療成績と生活の質 (Quality of Life; QOL) の評価」

### 1. 研究の対象

膀胱癌に対し当院で膀胱全摘除術を受けられた方。

### 2. 研究の目的・方法

当科では、現在膀胱がんで膀胱全摘除術を受けた患者さんの治療内容を調査し、以下の課題名の研究を行っています。

研究課題名：「膀胱全摘後の治療成績と生活の質 (Quality of Life; QOL) の評価」

本研究は、四国がんセンターにおける膀胱がんの治療として膀胱全摘除術を受けた患者さんの治療成績および生活の質 (QOL) 調査を行うことにより、膀胱全摘除術の治療成績や手術後の QOL を解析し、診療の進歩・普及・適正化をはかることを目的としています。

対象となる患者さんのカルテを調査し、患者背景、臨床病期、病理学的病期、手術時間、出血量、術後合併症、術前化学療法、術後化学療法、治療開始日、手術日、再発日、再発治療内容、転帰などを調査します。また、QOL のアンケート調査に同意いただけた患者さんには、その結果も調査します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者背景、臨床病期、病理学的病期、手術時間、出血量、術後合併症、術前化学療法、術後化学療法、治療開始日、手術日、再発日、再発治療内容、転帰、QOL アンケート調査の結果など

### 4. 研究全体の期間と予定症例数

当院実施承認後～2023年3月31日

予定症例数は未定です。

### 5. 研究結果の公表について

集計データの結果は、学会や専門雑誌に公開し、膀胱がんの治療成績の向上、国民の健康増進に役立つようにします。

### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究は「個人情報保護法」ならびに文部科学省、厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を遵守して行われます。

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

### 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じること

はありません。

研究責任医師：畠田諒太郎

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター泌尿器科

791-0280 松山市南梅本町甲 160

Tel: 089-999-1111

Fax: 089-999-1100

本研究への参加に同意いただけない場合は、連絡先までご連絡下さい。